

5.31 経団連総会緊急抗議行動



日立は、英ウィルヴァ原発建設事業を中止し、原発輸出事業から撤退せよ！

5月31日(木)緊急抗議行動

- 日立本社前行動：11時(東京駅丸ノ内)
- 経団連総会行動：13時(大手町→集合場所はFacebookページにて告知します)
- 院内集会：15時～17時(衆議院第一議員会館第5会議室)

日立製作所は、東電福島第一原発事故後の2012年に英電力会社であるホライズン社を買収し、アングルシー島にウィルヴァ原発を建設しようとしています。膨らんだ総工費は3兆円とされ、このうち1兆1千億円を日本のJBIC(国際協力銀行)と3大メガバンクが融資し、NEXI(日本貿易保険)〔ともに国営企業〕が付保するとされています。

日立は、東芝の海外原発事業の失敗から、自らのリスク回避のため日英政府や現地企業にホライズン社への更なる支援を求めています。

フクシマ原発事故の収束もできない日本からの原発輸出は到底認められません。このような中で日立の中西会長が、経団連会長に就任すると報道されていますが、これに抗議する経団連総会への緊急抗議行動を5月31日(木)左記のとおり行います。皆さまのご参加、ご協力をお願いいたします。

日立製作所による英ウィルヴァ原発輸出反対キャンペーン(連絡先：遠山勝博 携帯：090-9613-2861)

切り取り線

活動へのカンパをお願いいたします。右の用紙で日立製作所による英ウィルヴァ原発輸出反対キャンペーンにチェックをお願いします。

払込取扱票	
00	口座記号 番号はお間違のないよう記入してください。
口座記号	口座番号(右詰めで記入)
* 0 0 9 4 0 4	* 2 3 5 7 4 9
加入者名	金額
* 日印反核市民連帯	千 百 十 万 千 百 十 円
通	料
信	金
欄	備
* <input type="checkbox"/> 核武装国インドへの原発輸出に反対する市民ネットワーク	考
* <input type="checkbox"/> 日立製作所による英ウィルヴァ原発輸出反対キャンペーン	
氏名を公表することに 可 不可 (選択をお願いいたします)	
メールアドレス	
〒	日
おとこ	附
* 依頼人	印
おなまえ	
(ご連絡先電話番号)	

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証	
口座記号番号	金額
* 0 0 9 4 0	* 千 百 十 万 千 百 十 円
* 2 3 5 7 4 9	
加入者名	ご依頼人
日印反核市民連帯	様
金額	料
* おなまえ	金
* 依頼人	付
(消費税込み)	日
	附
	印
備考	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。

フクシマ原発事故は、終わっていない。

世界は、脱原発に向かっている。



1. 2011年3月11日のフクシマ原発事故から7年。今も5万人もの人々が全国各地での避難生活を強いられています。事故の収束もできず、汚染水は海洋に流れ出しています。この日本から海外へ危険な原発を売り込むことは許されません。
2. 世界では、台湾、ベトナムなど脱原発に舵を切る国が増加、再生可能エネルギーの割合が急速に増えています。一方、原発は、工事遅延の慢性化、事故後の安全基準の強化などで建設費用は高騰しています。もはやメーカーにとって原発は採算の取れる事業ではなく、企業ブランド破壊するものとして社会から大きな批判を受けています。
3. 「インフラ輸出」として公的資金（税金）を投入し、安倍総理のトップセールスで原発を売り込みながら、失敗したのが「アベノミクス」です。
4. 現地アングルシー島では、豊かな自然、ウェールズ文化生活を守ろうと地元住民の反対運動が続けられており、日本の市民への連帯が表明されています。
5. 日立は原発輸出事業から撤退し、原発廃炉・再生可能エネルギー事業に転換すべきです。